

# SAGAMI Girls

見つけよう、私。  
はじめよう、未来。



令和8年度入学 学校案内  
School Guide 2026



相模女子大学高等部

Sagami Women's University High School

# 変動を続ける時代の中で、 「私の未来」を発見し、 思い描く道を歩き始めるために

これから始まろうとする高校生活。

勉強、部活動、学校行事、自主的な活動……それぞれに全力で取り組むことで、

まだ気づけていない自分の可能性を発見してほしい。

大きな変化、未曾有の事態にあっても自分らしく対応できる指針を手にしてほしい。

そのための環境を準備し、寄り添いながら、未来を探る

あなたの大切な3年間を全力でサポートします。

ようこそ、相模女子大学高等部へ。

好奇心・探究心を胸に

高等部校長  
武石 輝久



変化し続ける社会の中で、学校の存在価値、役割も大きく変わろうとしています。学校全体が多様性を尊重し、安心・信頼関係に溢れた「安全圏」になり、そこをベースとして、生徒たちには思い切って成長のために必要な領域に出て行く冒險をして欲しいと思います。

その過程には、困難、葛藤、失敗が満ちているかもしれません。しかし、本校で大切にしているのは「成功」ではなく「成長」。チャレンジも失敗もない成長などありません。お互いの失敗を認め合い、好奇心、探究心を胸に、未来に訪れるさまざまなライフステージのベースとなる「研鑽力・発想力・協働力」を相模女子大学高等部で培いましょう。



# 四季を体感できる、 緑豊かなキャンパス

学園に一歩足を踏み入れると広がる、緑豊かな環境。

相模女子大学が擁する幼稚部から大学院までの

学舎が点在するこのキャンパスには、

ゆったりと穏やかな時間が流れています。

東京ドーム4つ分の広大な敷地に、

樹齢70年を超える銀杏並木や200メートルに及ぶ桜並木、

ビオトープ、学習用の農園や稲田などが、

多くの野鳥が生息しており、鳥獣保護区に指定されています。

また、グラウンドや芝生の広場など、

思いきり身体を動かせるスペースや施設も充実しています。



本校舎

中世ヨーロッパのロマネスク建築を思わせる本校舎は、周囲の自然とも調和したデザイン。伝統校としての気品を漂わせています。

教室

木目調で統一された、明るく広々とした教室。電子黒板、タブレット端末やWi-FiなどICT環境も整っています。全室に冷暖房を完備しています。

図書館

開放的な空間に、約4万冊の幅広い分野の蔵書が並んでいます。このほか、大学附属図書館も利用できます。

図書館棟ホール

約400名を収容できる多目的空間。授業や学年集会、部活動の発表など、さまざまな行事で使用しています。

和室

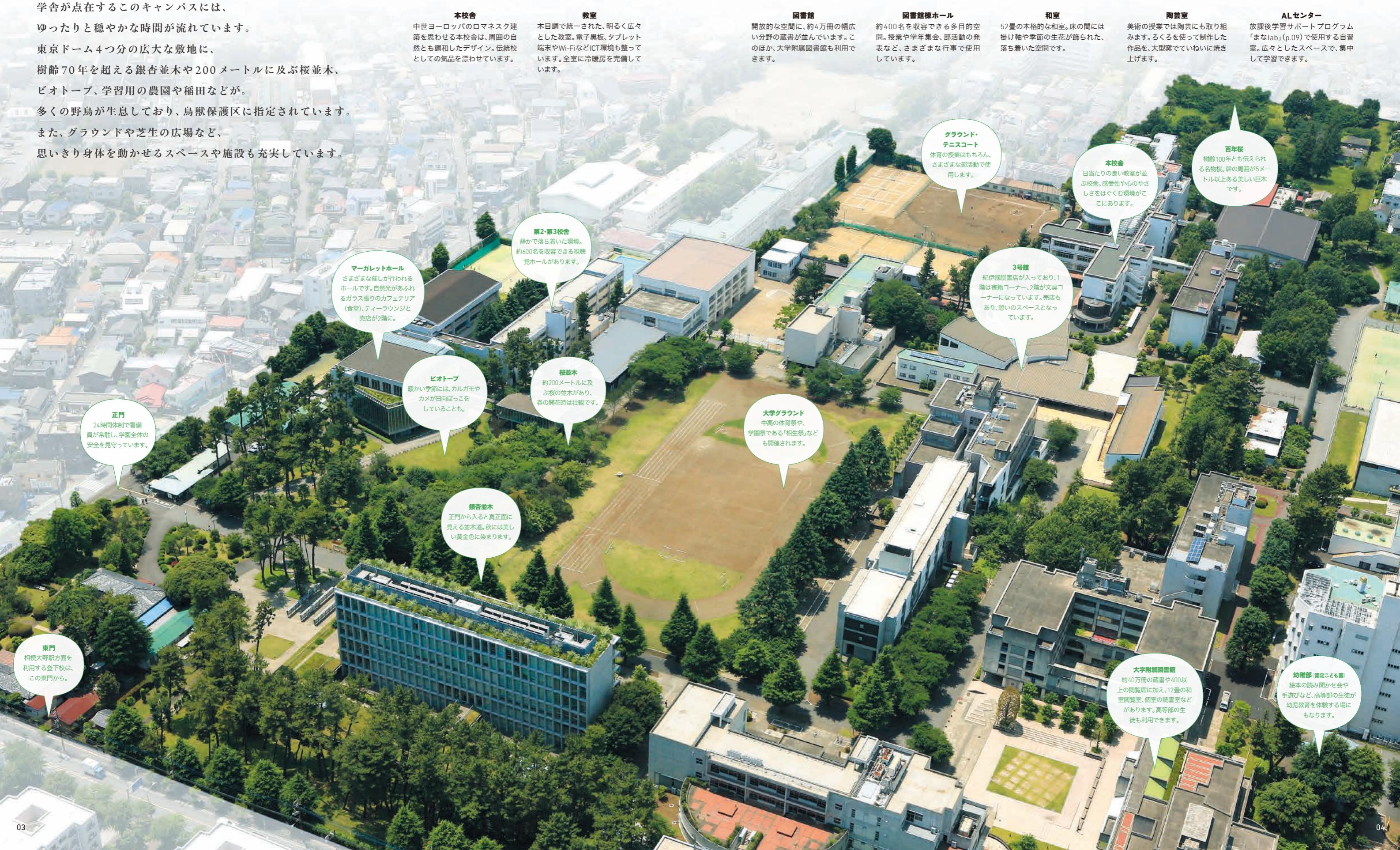
52畳の本格的な和室。床の間には掛け軸や季節の生花が飾られた、落ち着いた空間です。

陶芸室

美術の授業では陶芸にも取り組みます。ろくろを使って制作した作品を、大型窯でていねいに焼き上げます。

ALセンター

放課後学習サポートプログラム「まなlab」(p.09)で使用する自習室。広々としたスペースで、集中して学習できます。



正門

24時間体制で警備員が常駐し、学園全体の安全を見守っています。

マーガレットホール

さまざまな催しが行われるホールです。自然光があふれるガラス張りのカフェテリア(食堂)、ティーラウンジと売店が2階に。

ビオトープ

暖かい季節には、カルガモやカメが日向ぼっこをしていることも。

銀杏並木

正門から入ると真正面に見える並木道。秋には美しい黄金色に染まります。

第2・第3校舎

静かで落ち着いた環境。約600名を収容できる視聴覚ホールがあります。

桜並木

約200メートルに及ぶ桜の並木があり、春の開花時は壮观です。

大学グラウンド

中高の体育祭や、学園祭である「相生祭」なども開催されます。

大学附属図書館

約40万冊の蔵書や400以上の閲覧席に加え、12畳の和室閲覧室、個室の読書室などがあります。高等部の生徒も利用できます。

幼稚部(認定こども園)

絵本の読み聞かせ会や手遊びなど、高等部の生徒が幼稚教育を体験する場にもあります。



自分を知って夢をはぐくみ  
目指す未来へと向かう、  
そのために必要な  
「確かな学力」を身につける

知識を身につけるだけではなく、  
好奇心をもって自分なりに発想し、行動する。  
仲間と意見を交わし、社会との関わりも広げていく……  
その総合力こそが「確かな学力」。  
しっかりと身につけられる環境がここにあります。

「自分とは?」「私の未来は?」を  
安心して見つけられる場所、  
生き生きと活動できる環境がここにあります

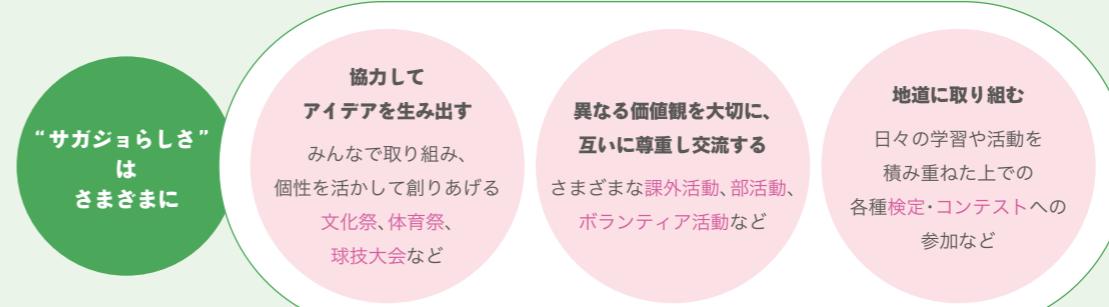
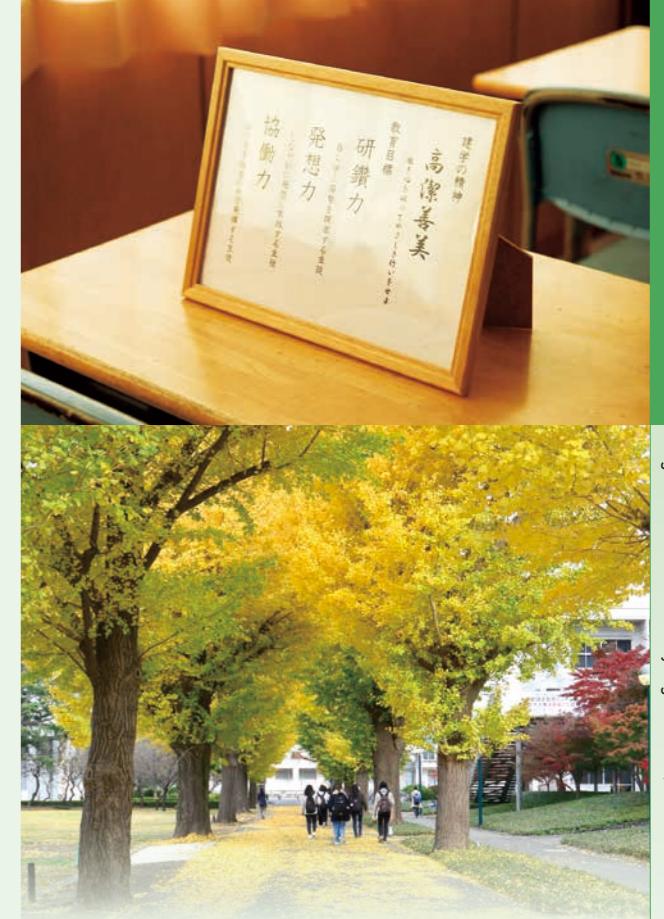


今年、創立125周年を迎えた相模女子大学。総合学園の広々とした環境の中、高等部もまた女子校としての歴史を重ねてきました。しかし、「理想の女性像」という枠に生徒をはめたいとは考えていません。女子校ならではの教育環境を生かしつつ、一人ひとりが自分を知り、かけがえのない未来を模索できる。そんな学校生活を、生徒と教師がともに目指します。

#### コミュニケーションを大切に、のびのびと切磋琢磨できる

学業への地道な取り組みによって知識を身につけるだけではありません。互いに認め合いながら協力してアイデアを生み出し、努力と工夫で形にしていく……。コツコツと自分の歩幅で目標に向かい邁進することも、異なる文化や価値観に触れて視野を広げる機会を持つことも、教育において重要であると考えています。

生徒同士や生徒と教師のコミュニケーションを重視するのも特徴のひとつ。互いを励まし合いながら、それぞれに進んでいく生徒を応援します。誰もが安心できる場所、生き生きと活動できる環境としての相模女子大学高等部を、守っていきたいと考えています。



相模女子大学高等部の  
スクールポリシーは  
こちら

## 5つの柱で支える 相模女子の教育

豊かで奥行きのある教育を実現するために相模女子が築き上げてきた具体的な方策。生徒の一人ひとりが主役として取り組めるコースやプログラムが待っています。



# 1

## コースの選択

### 一人ひとりの自己実現を支援する 4つの進路系統別コース

幅広く学び、社会に対する関心が芽生え、深まるにつれて、進路を含めた将来へのビジョンも、生徒それぞれで変化していくことでしょう。『特進』と『進学』、2コースの1年次を経て、2年次からは『進路系統に応じた探究的な学び』を深められる4コースからの選択となります。学校は、生徒の自己実現を全力で支援していきます。



#### 1年

##### 特進

###### 自らの進路を切り拓くために、常に挑戦する

変わりゆく大学入試に対応した学力を身につけ、自分の可能性を信じて国公立や難関私立の大学に挑戦したい生徒に適したコースです。より高い目標に向かい、全力で突き進みます。

#### 2年・3年

##### アカデミック(文系・理系)

文理融合型学問にも対応  
難関校への道を拓く

国公立大、難関私立大の一般受験を目指し、現代社会の課題を広い視野から捉える目を養います。文理融合型の学問にも対応できるように、5教科を中心にバランスよく学びます。難関私立大学志望者には、3教科中心の履修も考慮。



第一志望は国立大  
です。苦手科目は  
授業で克服！

加藤さん

##### グローバル

英語での思考力・発信力を強化  
国際社会に照準を合わせる

文系3教科を軸としたカリキュラムで学習します。英語については4技能に特化した複数の科目を設置し、ALTが副担任として英語漬け生活をサポート。現代社会の課題に対して“英語で探究・発信できる”レベルを目指します。



英語のリスニング  
力アップを実感、  
嬉しいです！

森さん

##### 進学

###### 目標に向かって、安心してじっくり学ぶ

自分らしく充実した学校生活を送り、自信を持って大学進学に臨みたい生徒に適したコースです。多種多様な大学入試形態の中から自分に合ったものを選択し、じっくりと向き合っていきます。

##### ライフサイエンス

医療、栄養、環境……  
理系分野に重点を

従来から志望者の多い医療系、栄養系に加え、農学、環境、メディアなど教科横断的な視点を養いたい生徒にも適したコース。本大学や他大学と連携した理系分野の探究活動を通して、広い視野でのごとを科学的に考える力を養います。



生物をしっかり学  
んで、将来は畜産・  
水産系へ！

曽我さん

##### リベラルアーツ

幅広く学びながら  
じっくりと進路を模索

私立大学文系を中心に、教育、芸術、体育など多様な進路を想定したコースです。本大学や地域、企業と連携した探究活動に取り組むことで、将来の進路や自分の生き方を模索します。生涯にわたって主体的に学び続ける力や姿勢を養います。



「探究活動」が好  
き！社会への興味  
が増しています。

中村さん

#### 2024年度卒業生合格実績(抜粋)

##### アカデミック

- ・北里大学(医)
- ・麻布大学(獣医)
- ・神奈川県立保健福祉大学(保健福祉)
- ・静岡県立大学(看護)
- ・慶應義塾大学(看護)
- ・明治大学(文、情報コミュニケーション)
- ・青山学院大学(教育人間、理工)

##### グローバル

- ・上智大学(総合グローバル、文、法)
- ・青山学院大学(文、法)
- ・立教大学(法)
- ・関西学院大学(総合政策)
- ・立命館大学(文)
- ・津田塾大学(学芸、総合政策)
- ・立命館アジア太平洋大学(アジア太平洋)

##### ライフサイエンス

- ・山形大学(工)
- ・日本大学(生物資源)
- ・東京農業大学(農、国際食料)
- ・昭和薬科大学(薬)
- ・北里大学(医療衛生、未来工)
- ・国際医療福祉大学(看護)
- ・日本体育大学(体育)
- ・相模女子大学(栄養)

##### リベラルアーツ

- ・青山学院大学(社会情報)
- ・中央大学(文)
- ・法政大学(経済、法)
- ・多摩美術大学(美術)
- ・昭和音楽大学(音楽)
- ・日本体育大学(体育)
- ・相模女子大学(学芸、人間社会)

#### 4つのコース、異なるポイント

	アカデミック(文・理)	グローバル	ライフサイエンス	リベラルアーツ
相模女子大学への推薦、確約併願	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
指定校推薦	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
学校推薦型選抜・総合型選抜・一般選抜	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
プログレス選択科目(3年次)	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
夏期・冬期・春期講習	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
学内予備校	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
海外研修、ターム留学等	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
部活動	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

◎:必修  
○:希望者対象  
×:なし



4つのコース、  
カリキュラムは  
こちら

# 2

## 学習のサポート

### 「意欲」を刺激しつつ学力を伸ばす、 確かなサポート体制

生徒の適性や目標に合わせて選ぶことができる、  
さまざまな学習サポートを行っています。  
日々の授業を補完することはもちろん、多様化する大学入試への対応も  
視野に入れたサポート体制を整えています。

#### 「受験のプロ」による実践的サポート

##### ・学内予備校

大学受験に向けて、より実践的な対策を。そんな生徒の要望に応えるべく、予備校での指導経験が豊富な「受験のプロ」を招いて講座を実施しています。英語の学力アップに重点を置き、英検対策の短期集中講座も実施。通常の授業とは違う環境に身を置いての入試対策を、より充実させています。

##### 【高2対象講座】

共通テスト対策英語

##### 【高3対象講座】

大学入試対策現代文(評論文)

大学入試対策ハイレベル英語

大学入試対策英語

大学入試対策数学 IA IIB

看護医療系小論文

##### 【全学年対象・短期集中講座】

英検対策(5日間)

\*開講講座は変更されることがあります。

#### 各自に合った放課後の学び

##### ・放課後学習サポートプログラム

常駐の専属チューターが放課後の時間割作成や勉強の仕方をアドバイスし、個別指導をするシステム「まなLab(マナラボ)」。苦手箇所の把握、克服、カリキュラムの作成なども行います。



#### 仲間と一緒に集中して取り組む

##### ・特別講習

夏季・冬季・春季の長期休業中に実施する、主要5教科に焦点を絞った集中講習です。基本に立ち返っての苦手科目の克服から受験対策としての入試問題チャレンジまで。仲間とともに切磋琢磨します。

##### ・勉強合宿

高1特進コースの生徒が、学校を離れて静かな環境で集中して学習に取り組みます。国語・数学・英語の3教科の学習はもちろん、仲間と切磋琢磨して勉強漬けの4日間を乗り越えた経験が大きな自信となります。(高2・高3の希望者も参加可能)



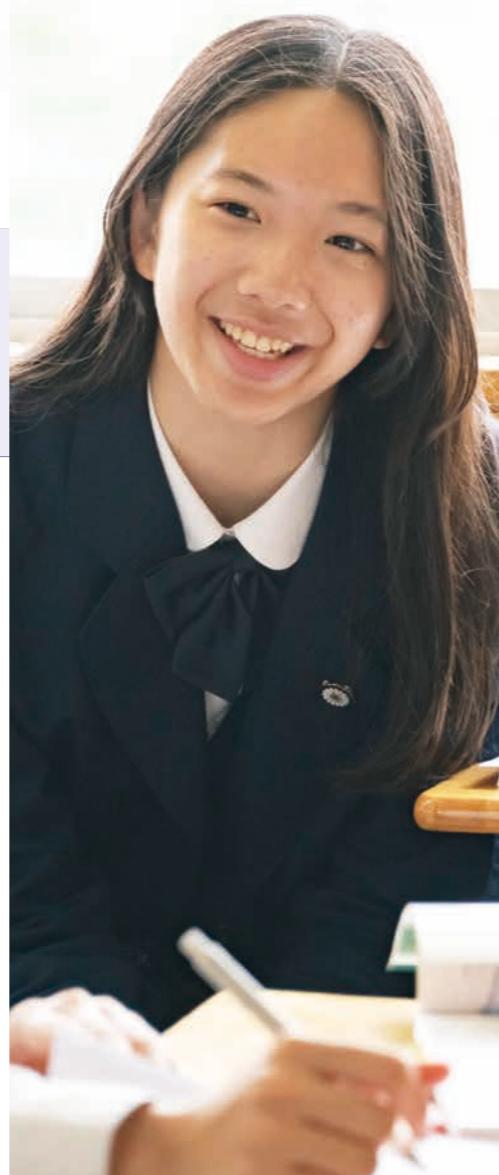
#### 予習→解説→復習を徹底 “入試のための”勉強法 は、学内予備校で

高等部3年 仙波さん



学外の塾や予備校への移動時間を節約、その分を勉強時間に充てたい、と受講をスタート。「大学

入試対策ハイレベル英語」と「大学入試対策数学」を選択しています。予習は必須、授業内で解説を聞いて理解を深めるスタイルです。さらに、担当の先生からの助言もあり「積極的に復習すること」を心がけました。おかげで、「ハイレベル英語」では長文読解力のアップを実感しています。国公立大学文系から私立文系へと志望変更したため「数学」は受験科目ではなくなったのですが、哲学科で学ぶために論理的思考を養いたい、と受講を続けています。



# 3

## 学園連携プログラム

### 幼稚部\*から大学院までが揃う 「総合学園」ならではの特別プログラム

年齢を超えた交流を通して、社会生活に必要な

コミュニケーション能力、発想力をはぐくみます。これらの体験が

「進路選択の判断材料のひとつになった」と語る先輩も少なくありません。

\*認定こども園 相模女子大学幼稚部

#### 大学の講義を進路選択のヒントに

##### ・サガジョの学び講座

相模女子大学の教授陣による講義を体験できる連携プログラムで、複数ある中から興味を持てる講義を選択して受講します。こうした経験を卒業後の進路を考えるための一助としてもらいたい。そんな狙いもある取り組みです。



#### 学問の現場を訪ねて、大学生活を覗き見る

##### ・研究室訪問

大学の研究室を訪問して、専門分野や卒業論文のテーマなどについて詳しく話を聞ける機会です。学問の現場に身を置いてみることで、大学生活の一端をイメージできます。



#### 園児とともに過ごすという貴重な経験

##### ・読み聞かせボランティア

実際に子どもたちと接してみたい生徒が、幼稚部の子どもたちを前に読み聞かせを行います。相模原市内で活動されている読み手育成者を講師に迎え、絵本の選び方、読み方、見せ方などの指導を受けた後に臨んでいます。進路選択の機会となっています。

#### 大学生と一緒に地域貢献

##### ・地域貢献プロジェクト

福島県本宮市や三重県熊野市を訪問し、田植えを体験する貴重なプログラムです。相模女子大学の学生とともに参加し、田植えを通じて地域に貢献します。



#### 相模女子大学で授業を聴講

##### ・プログレス選択特別企画

選択科目の一部(「デジタルクリエイティブ」など)では、テーマに関連した大学での授業を聴講します。より専門的な知識を得るとともに進路選択の参考にすることができます。



## 文化体験

## さまざまな異文化交流を経験し、視野を広げていく

将来の夢や進路を模索する高校生活は、さまざまな文化や価値観に触れることで幅広い視野を身につける重要な場。異文化交流から多様性を知ることで、グローバル社会に対応できる力をはぐくみます。さらに、コミュニケーションツールとしての英語を集中して身につけるためのプログラムも用意しています。(海外研修・留学は希望者対象)

## 異文化に触れて多様性を知る

## ・海外留学生受け入れ制度

国際交流団体を通じて留学生を受け入れています。異なる国で育った生徒たちが毎日の学校生活をともにすることで、互いの習慣や文化への理解を深めます。



## ・セブ島語学研修

12月中の1週間、フィリピン・セブ島にある語学学校に通うプログラムです。併設の寮に滞在し、生徒のレベルに合わせたマンツーマンレッスンで英語漬けに。アイランドホッピングツアーなど、島ならではのアクティビティも。

## ・オーストラリア研修

夏季休業中に、ニューサウスウェールズ州シドニーにある中等学校に通う2週間のプログラム。同校生徒宅にホームステイをしながら、生きた英語や雄大な自然を体験します。課外活動では、現地の大学生とも交流します。

・カナダ ノバスコシア  
セメスター(半年)/イヤーロング(1年)留学

半年間、あるいは1年間、ホームステイをしながら現地の高校に通い正規授業を受けるプログラム。勉強と課外活動のバランスが取れた充実の留学です。

## ・ニューシーランド ターム(学期)留学

1月下旬から3月末の9週間(1学期間)、ホームステイしながら現地の高校に通います。現地は夏。課外活動も含め、多様性を尊重した学校生活を体験します。



\*長期留学(ターム/セメスター/イヤーロング)を対象に奨学金が支給されます。

ネイティブはもちろん  
他国からの留学生とも  
幅広く交流できた高等部2年  
宮崎さん

小学校4年生から英会話レッスンに通ってきた私は、「異なる文化に触れ、友だちを作るためになるべく長く滞在したい!」と3学期からニュージーランドターム留学に参加しました。アメリカ英語に触れてきたので、ニュージーランドのアクセントに最初はやや苦戦も。それでも、細かくメモを取ったり、クラスメイトにわからないところを確認したりの繰り返しで着実にリスニング力がアップ。現地の学生はもちろんドイツや中国、タイなど他国から留学しているクラスメイトとも親しくなり、週末には一緒にランチやデザートを楽しんだり、初めてゲームセンターに連れて行ってもらったりと本当に充実した日々でした。すぐにも、もっと長期間で留学したいです。

## 探究・自主性の育成

興味・関心と向き合うことから、  
“探究する力”を身につけていく

自分の志向や可能性と向き合うことで「わたし」を知り、身近な社会で見つけた課題、その解決策を「わたし」らしく模索する。予測困難な未来を生き抜くために「探究する力」をはぐくむ。人生を豊かに切り開ける、持続可能な社会の担い手となれる「わたし」へと生徒たちを導きます。

## 「わたし」らしさ×マーガレット・クエスト

## 1年 わたし×わたし

2年 わたし×社会  
社会の課題に目を向ける3年 わたし×未来  
自分と社会の未来に目を向ける各コースの特徴を活かして  
「自ら探究する力」を体得、発表

## ・マーガレット・クエスト(MQ)

予測困難な未来を生き抜ける力、持続可能な社会で求められる力を身につけることを目指して、生徒個人で、あるいはグループでの「探究」を推し進めるカリキュラム。本校の「総合的な探究の時間」は、2022年度から「マーガレット・クエスト(MQ)」として授業に組み込まれ、スタートしました。

生徒たちは学年ごと、選択コース(p.08)ごとに楽しみながら探究をステップアップさせていきます。1年生は、自分の興味・関心がある対象を見つけ、そこに焦点を当てた調査や実験をしながら「探究の手法」を身につけます(「わたし×わたし」)。2年生は、実生活や社会に目を向けて課題を探り、その課題を自分事として解決策を模索(「わたし×社会」)。さらに3年生は、自分と社会の未来に目を向く、どんな社会を生きたいか、将来はどんな道を進みたいかを考えながら探究を深めます(「わたし×未来」)。

生徒が探究するテーマ、手段、切り口は選択コースによってそれぞれに異なります。カードゲーム、専門家による講話、学外施設への訪問、実験……など最適なコンテンツを通じて探究活動に取り組んでいます。

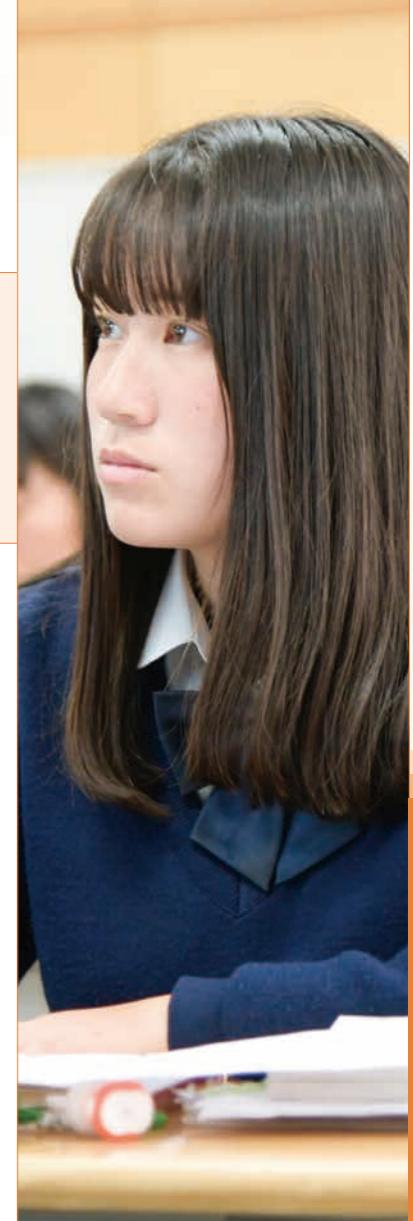
探究活動から生まれたまちのコイン「すもー」  
地域通貨の導入というSDGsに貢献

本校の生徒2名の探究活動をきっかけに、まちのコイン「すもー」を相模原市が導入しました。

相模原市が「SDGs未来都市」であるにも関わらず、その認知度が低いことに注目し、市のSDGs推進

室へのインタビューや地域通貨の必要性についてのプレゼンテーションを実施。この取り組みを幅広い世代に知ってもらい、一人ひとりが活動できるという意識を広めるために、そして地域を活性化させるために地域通貨制度の導入を提案しました。

晴れて導入となった後も、学園祭(相生祭)で「すもー」普及のためのスタンプラリーを企画、ボランティアとともに登録者拡大に貢献しました。

子ども時代を過ごした  
ブラジルをテーマに探究、  
最も伝えたかったこと高等部3年  
高島さん

中3までブラジルで過ごした私が、帰国した日本で感じたのが「ブラジルは誤解されているかも?」ということ。治安の悪さだけではないのに、彼らの温かさが日本にはうまく伝わってないので、という思いが私の探究活動『本当の』ブラジル～Seeing is believingの発端でした。

本校の同級生には、ブラジルについての写真の中からイメージに合致するものを選ぶ形で意識調査を行いました。その結果と私の想像にギャップが見えて戸惑いましたが、友だちや両親、先生に相談しながら、粘り強く取り組むという体験ができました。MQ Awardsでは、最も伝えたいことを発表できたと思っています。 Seeing is believing.自分が体験したことの大切にしてほしい、という思いです。



## “熱中”を見つけたい! 充実の学校生活

熱中できる何かに出会えるかどうか。

充実の高校生活を大きく左右する要素は、ここにもあります。

それぞれの役割で輝ける多彩な行事や部活動をご紹介します。



### 年間行事

#### 自分で考え、 ともにつくり上げる楽しさ

1年を通じて、生徒自らが準備・運営・振り返りを行なう数々の学校行事があります。

主体的に関わる姿勢を学びながら、

仲間とともにつくる楽しさを実感してほしいと考えます。

4月

- ・始業式
- ・入学式



5月

- ・定期試験①
- ・生徒総会
- ・体育祭
- ・生徒会役員選挙
- ・イングリッシュ・キャンプ  
(グローバルコース2年生)



6月



- ・定期試験②
- ・終業式
- ・夏期講習
- ・海外研修(希望者)
- ・勉強合宿
- ・セメスター/イヤーロング留学(希望者)



年間行事

7月

- ・始業式
- ・英単語コンテスト
- ・球技大会



8月

- ・創立記念日(10月18日)
- ・定期試験③
- ・相生祭
- ・研修旅行(2年生)



9月

- ・定期試験④(3年生は卒業試験)
- ・終業式
- ・冬期講習
- ・海外研修(希望者)



Sagami Women's University High School | School Guide 2026

1月

- ・始業式
- ・英単語コンテスト
- ・MQ Awards
- ・ターム留学(希望者)



2月



3月

- ・卒業式
- ・学年末試験
- ・修了式
- ・スキー・スノーボード教室(希望者)
- ・春期講習

14

## 仲間と過ごす、 かけがえのない時間

心身ともに打ち込める部活動。  
仲間と切磋琢磨しながら過ごす放課後は、  
授業とは違ったアングルから光を与え、  
高校生活をより実りあるものにしてくれる  
かけがえのない時間となるはず。  
あなたの「やりたい！」がきっと見つかります。



### 【文化部】18部

- ESS部  
相生祭発表
- 演劇部  
県大会出場
- 科学部  
第6期 Girls Rocketry Challenge高度競技2位
- 合唱部  
第27回かながわヴォーカル  
アンサンブルコンテスト 金賞
- 華道部  
草月流免状取得、相生祭作品展示
- 軽音楽部  
全国大会奨励賞
- 弦楽部  
県演奏会出場
- 茶道部  
裏千家免許状取得、相生祭お茶会開催
- JRC部  
各種ボランティア参加
- 写真部  
JPS(日本写真家協会)展優秀賞
- 書道部  
全日本書初め大展覧会 特選
- 吹奏楽部  
東日本大会金賞(B編成)  
東関東大会銀賞(A編成)
- 筝曲部  
福祉施設訪問演奏
- 調理部  
相生祭販売
- 美術部  
全日本学生美術展 推奨、特選、佳作
- 放送部  
県内外の動画コンテスト 受賞多数
- 漫画研究部  
部誌発行、相生祭作品展示
- 競技かるた部  
県大会団体優勝、C級大会優勝

### 【運動部】14部

- 弓道部  
全国総体県予選会 個人6位
- サッカー部  
県高校新人大会ベスト6
- 水泳部  
全国大会出場
- スキーパーク  
全国大会出場
- ソフトテニス部  
県大会出場
- 体操部  
県大会出場
- チアリーディング部  
JAPAN CUP2024チアリーディング  
日本選手権大会 準決勝出場
- テニス部  
県大会本戦出場
- バスケットボール部  
関東大会出場
- バドミントン部  
県大会ベスト16
- バトントワーリング部  
全国大会 金賞
- バレーボール部  
県大会 ベスト32
- モダンダンス部  
全国大会 準入賞
- 陸上競技部  
県大会出場

\*2020~2024年度の成績



団体戦では、全員で  
目標達成を狙う！  
その充実感は部活ならでは



高等部3年  
バトントワーリング部  
中村さん

バトントワーリングには、学校の部活動と地元のクラブチームの二本立てで励んできました。思いきり練習できる環境が用意されていたことが、本校を志望した理由のひとつです。団体戦がメインとなる部活動では大会ごとに目標を定めて切磋琢磨、みんなで達成できたときの喜びはひとしおです。一方、個人でテクニックを磨いた結果は2024年IBTF世界フリースタイル&リズミックトワール選手権大会女子ユニア部門金メダルという形で結実。応援してくれた部のみんなに私の経験や技術をシェアできることが嬉しいです。

## かわいい！と誇れるブレザースタイル

制服は、伝統的なブレザースタイル。

スカートは、正装用でジャケットと揃いの紺色無地、夏用のチェック柄、通年用のチェック柄の3種類が用意されています。

正装用の布地はさまざまな紺色の糸を紡いで織られており、品のある装いに。また、紺色のカーディガンやベスト(紺・白)、半袖ポロシャツ(紺・白)があり、気候に合わせたコーディネートが可能です。

校章は、マーガレットの紋様。

花言葉である「希望に満ちあふれる清楚な乙女心」をいつも胸に飾り、大切に育てていきましょうという想いが込められています。



生徒の要望を受け、  
生徒会が主体となって  
リュック、半袖ポロシャツ、  
スラックス、ショートソックスの  
導入を手がけました。



## 1日のスケジュール

### 充実の毎日を積み重ねたい

高校生活の基本的な1日の流れです。

安全性を配慮した変更を随時行います。



【月曜日】

SHR	8:30 ~ 8:40
1時限	8:50 ~ 9:35
2時限	9:45 ~ 10:30
3時限	10:40 ~ 11:25
4時限	11:35 ~ 12:20
昼休み	12:20 ~ 13:00
5時限	13:00 ~ 13:45
SHR	13:50 ~ 14:00

【火～金曜日】

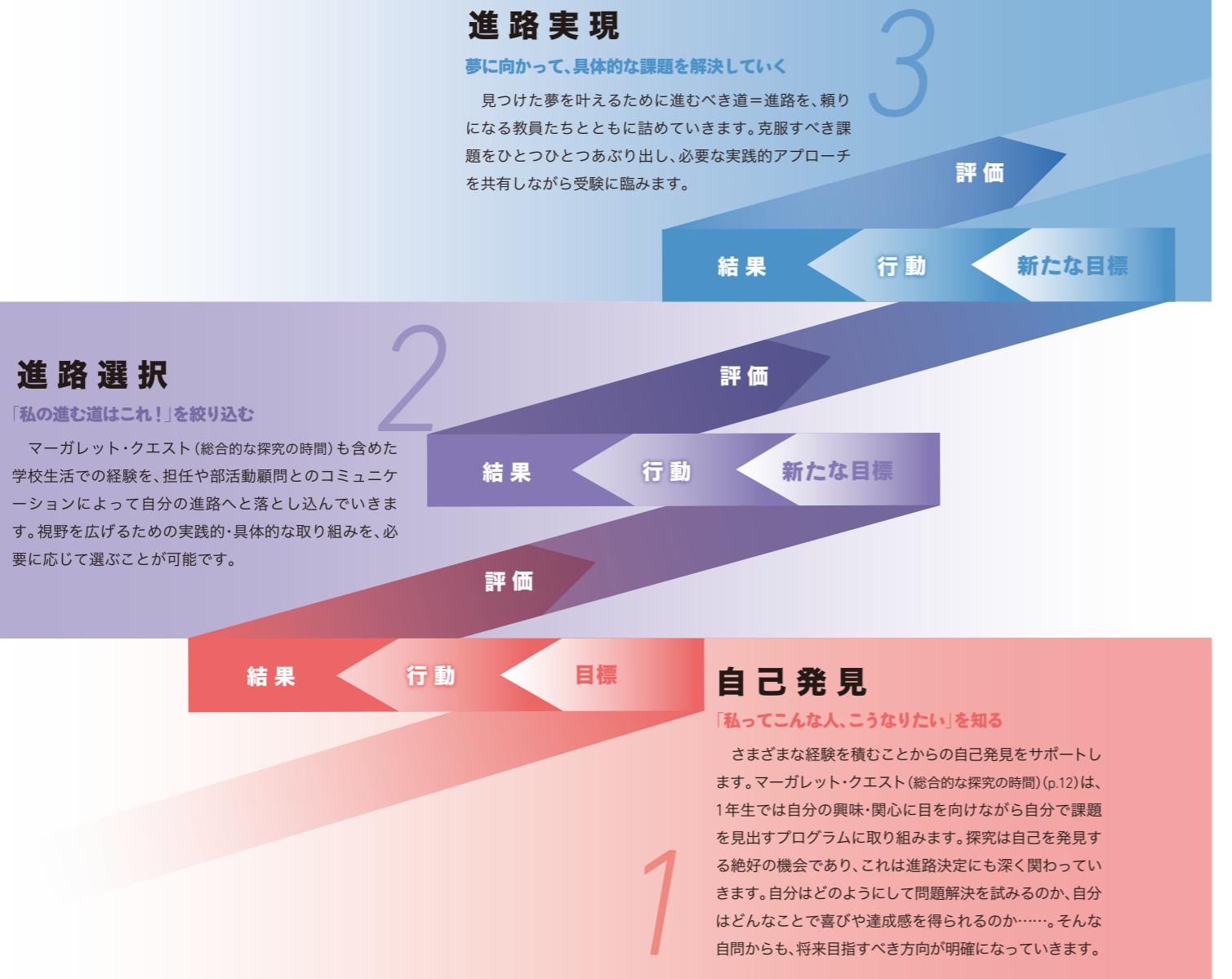
SHR	8:30 ~ 8:40
1時限	8:50 ~ 9:35
2時限	9:45 ~ 10:30
3時限	10:40 ~ 11:25
4時限	11:35 ~ 12:20
昼休み	12:20 ~ 13:00
5時限	13:00 ~ 13:45
6時限	13:55 ~ 14:40
7時限	14:50 ~ 15:35
SHR	15:40 ~ 15:50

【土曜日】

SHR	8:30 ~ 8:40
1時限	8:50 ~ 9:35
2時限	9:45 ~ 10:30
3時限	10:40 ~ 11:25
SHR	11:30 ~ 11:40

## 自己発見から始まる進路選択を ていねいにサポート

本当に進みたい道を見極めるためには、得意科目や学力レベルとともに、まずは「自分を知ること」。必要に応じて教員たちが細かくフォローし、自己発見から進路選択、そして進路実現へと導きます。



### 大好きな英語で何を学ぶ? 手厚い進路指導が 受験の覚悟を支えてくれた

## 上智大学

法学部  
国際関係法学科1年  
稻田さん  
(グローバルコース卒)

大好きな英語に集中したくて、2年生からグローバルコースを選択。英語に触れることが断然増えた楽しい毎日で、漠然とではありますが英語の実力を上げられる大学へ進みたいとは当時から考えていました。では、英語で何を学びたいのか?模索していたときに「公共」の授業がとても面白く、「英語で法学を学びたい」という目標を持てるようになったのです。

2年生の前半、「まなLab(マナラボ)」(p.09)を活用したことは、受験に真面目に取り組む覚悟が芽生えた大きなきっかけでした。一般、学校推薦型、総合型などの入試形式や志望校の選択については、担任の先生にとことん相談に乗っていただきました。一般選抜に決めたのは、真正面から受験勉強に取り組み実力をつけて上位進学したいと考えたからです。

上智大学法学部国際関係法学科では、「模擬法廷」も英語で行うとのこと。今からとても楽しみにしています!



## 進路選択、卒業生は語る

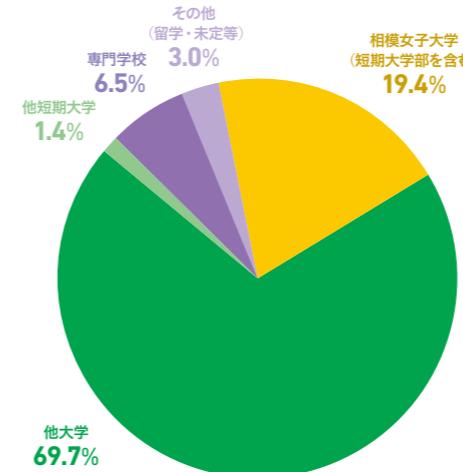
## 進路実績

### 見つけた夢に向かって新たな一歩を

## 進学比率

2024年度

卒業生 378名



## 主な大学合格者数(2024年度実績、過年度卒業生を含む)

国公立大学	
北見工業大学	1名
山形大学	1名
宮崎大学(医)	1名
神奈川県立保健福祉大学	2名
静岡県立大学	1名
麻布大学	8名
桜美林大学	11名
大妻女子大学	9名
学習院女子大学	1名
神奈川大学	16名
神奈川工科大学	5名
関東学院大学	10名
杏林大学	5名
国立音楽大学	1名
国際医療福祉大学	4名
上智大学	4名
明治大学	2名
青山学院大学	6名
立教大学	3名
中央大学	4名
法政大学	5名
関西学院大学	1名
聖心女子大学	2名
立命館大学	1名
成蹊大学	5名
成城大学	7名
明治学院大学	7名
國學院大学	3名
日本大学	12名
東洋大学	9名
駒澤大学	2名
専修大学	8名
津田塾大学	3名
日本女子大学	9名
東京女子大学	1名
芝浦工業大学	3名
東京都市大学	4名
北里大学(医含む)	14名
昭和大学	1名
昭和薬科大学	3名
聖マリアンナ医科大学(医)	1名
東京農業大学	8名
東京薬科大学	4名
立命館アジア太平洋大学	2名
その他私立大学	73名

## 海外大学進学協定校推薦制度(UPAS)

海外大学への進学を目指す生徒をサポートする制度です。アメリカを中心とした約100の大学が協定校として参加。多様な修学環境が用意されています。

中学生の頃から医療に関心があり、視力の低下をきっかけに眼科医という職業に興味を持ちました。本格的に医学部を目指そうと決意したのは高校1年生のとき。2年生では迷わずアカデミックコースを選択しました。

進路を早期に定められた一方で、大きな課題となったのは「勉強時間の確保」です。練習の多い運動部に所属していたため、休み時間を活用したり、やるべきことに優先順位をつけ、重要なポイントに絞って効率的に学習したりと自分なりに工夫することで、着実に力を伸ばすことができました。

入試に向けては、学校の授業でしっかりと基礎を固めながら、医学部の問題に対応できる応用力の強化にも力を入れました。多忙でハードな日々でしたが、部活動で養った集中力や粘り強さが大いに役立ちました。

大学では、学業にしっかりと取り組むのはもちろん、体力づくりや人間関係を広げるような課外活動にも挑戦し、幅広い視野を持った医師を目指していきたいと考えています。



### 忙しい部活と難関受験、 持ち前の集中力と 時間の工夫でやりきった!

## 北里大学

医学部1年  
岸垣さん  
(アカデミックコース卒)

